



B-P アワード

レンジャーの1つの活動分野のプロジェクトの取り組みにおいて、視野の広い、多角的な研究と、より地域に根付いた”人への役立ち”の実践が、きわめて優れていることをたたえる賞として、「B-P アワード」があります。

B-Pとは、ガールスカウトのモットーである「そなえよつねに (Be Prepared)」の頭文字を表したものです。

<授与者>

ガールスカウト日本連盟

<日本連盟の審査基準>

次の点を総合的に判断

1. 「企画」「活動内容」「まとめ」が、他のレンジャーの模範となるような優れたものであること
2. 「人への役立ち」の実践が地域社会で認められ、評価されていること
3. 世界市民としての視点をもっており、将来への発展が期待されること

(ガールスカウトエイド受賞プロジェクトも応募可能)

<応募方法>

都道府県連盟の推薦による (日本連盟募集要項 参照)



リーダーシップバッジ

オンラインプログラム実施後、リーダーシップをとる活動をすることで取得できます。必修課題など詳しいことは、82 ページを参照してください。



オレブ賞

ワールドチーフガイドであるオレブ ベーデン - ポウエルの奉仕の精神を尊び、継承されることを願って設けられた、世界連盟の賞です。

<授与者>

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟

<世界連盟の審査基準>

次の点を総合的に判断

1. 少女の自発的な奉仕活動で、優れた実績をあげていること
2. 活動の単位がグループであること (パトロール、団など)
3. 継続的・発展的活動であること
(3年に一度、審査され、世界会議の折、授賞)

<応募方法>

日本連盟では、都道府県連盟から推薦のあった活動を3年に一度、審査し推薦する。(日本連盟の募集要項参照)



● 参考：Be the Change - わたしが変わる。未来が変わる。

14歳以上のガールスカウトのためのコミュニティ・アクションプログラム ガイドブック
定価 1,500 円 (会員価格 900 円) + 税



リーダーシップバッジ



リーダーシップバッジは、ガールスカウトの活動を通してリーダーシップを養い、身につけたリーダーシップを生かした活動をする事で取得できます。

リーダーシップバッジを取得するには、次の課題をすべて終える必要があります。必修課題をすべて終了したら、他のバッジと同様、リーダーシップバッジの申請を行ってください。

必・修・課・題

STEP 1 オンラインプログラムに挑戦する

↓
ガールスカウト日本連盟ウェブサイト会員ページ
<http://www.girlscout.or.jp/members/activity/ranger/>
全問クリアするまで取り組む

STEP 2 ガールスカウトやコミュニティでリーダーシップをとる

↓
活動の実習（企画・計画・実施・評価）を2回行い、記録に残す

STEP 3 記録とともに、リーダーにバッジを申請する

STEP 4 バッジ（ピン）を身に付けて、ガールスカウトやコミュニティでリーダーシップを発揮し、行動を起こす

※リーダーシップバッジ（ピン）は、成人会員になってもユニフォームの右胸や私服に付けることができます



リーダー養成講習と指導者研修のしくみ ガールスカウトのリーダーになるには

ガールスカウトのリーダーには、「ガールスカウトリーダー」と「部門リーダー」資格があります。リーダー養成講習を受講し、認定されると、リーダーとして活動できます。

<部門リーダー>

ガールスカウト運動の目的を理解し、各部門ごとの育成目標に基づき、日常の集会における少女の主体的な活動を支援できる。

<ガールスカウトリーダー>

- 部門リーダーとしての理解をもとに、ガールスカウトの教育内容をより広い視野で推進できる指導者として、少女の主体的な体験活動を支援できる。
- 少女たちの宿泊を伴う活動の引率・実施の責任者になることができる。（20歳以上）

<講習A・Bを受講したレンジャースカウトが部門リーダー資格を取得するには>

- リーダー養成講習の受講可能年齢は、受講年度の4月1日時点で満16歳以上です。
- 講習Bで受講した部門の集会の「企画・実施・評価」という実習を2回以上行い、その実習記録を添え、フライアップ後、年度末までに都道府県連盟に申請することで該当部門の部門リーダーとして認定されます。

リーダー登録資格は、5年間で研修単元5単位以上を終了し更新する				
資格	ガールスカウトリーダー			研修 単元ⅠⅡⅢⅣ
	部門リーダー			
	講習A ガールスカウト運動を理解する	講習B ガールスカウトの各部門の教育内容を理解する	講習C ガールスカウトの教育内容を野外をフィールドにして体験から理解する	指導者研修
	リーダー養成講習			
所要時間	5時間以上	5時間以上	15～20時間	1単位2時間
主催	都道府県連盟			日本連盟、都道府県連盟地区または、これらが認めた機関